

県教委ニュース イベント情報

さわやかちば県民プラザ
県立図書館
青少年自然の家

NO.1

さわやかちば県民プラザ・県立図書館・県立青少年施設では、新型コロナウイルス感染拡大の状況により、急きょ利用時間、イベント内容などの変更をすることがあります。お出掛けの際は、各施設のホームページなどでご確認ください。

▼さわやかちば県民プラザ

[〒277-0882 柏市柏の葉 4-3-1] 電話 04-7140-8600 <https://www.skplaza.pref.chiba.lg.jp/>

◆ちば子ども大学

「ホンモノから学ぶ、ホンモノ体験」を基本方針としたちば子ども大学。小学校4年生から中学校3年生を対象に、自分がやってみたい、学んでみたい講座を選択し、その道のプロフェッショナルから「体験をとおした新たな価値観」「世の中のふしぎ」そして「ふるさと千葉県」を学びます。講座の中には協力機関を会場として行うものもあり、より現場の空気感を味わいながら学習できる機会を提供します。

(以下は11月の講座一覧です。詳しくは、ホームページをご覧ください。)

【さわやかちば県民プラザ主催講座】

- ・11/14（日）「石から見える世界」
- ・11/21（日）「意外と知らない天気のこと～天気予報に挑戦！～（オンライン）」

【ちば子ども大学連携講座】 ※各機関での申込みとなります。

- ・11/7（日）「衝突のナゾにせまる」 千葉科学大学
- ・11/20（土）「子ども造形教室」 千葉経済大学短期大学部

【特別講演】

- ・11/3（水・祝）「僕とロボット～夢中になることの素晴らしさ～」
講師：千葉工業大学未来ロボット技術研究センター所長 ふるた たかゆき 古田 貴之 氏
※先着申込受付中

申込：さわやかちば県民プラザホームページからWeb申込フォームにて必要事項を入力
締切：各講座開催の1か月前から1週間が申込期間。定員を超えた場合は抽選。

申込期間終了後、定員に満たない場合は4日後の正午より残数を先着順。

※さわやかちば県民プラザ主催講座のみ

申し込み・問い合わせ先：さわやかちば県民プラザ 事業振興課

電話：04-7140-8615

ホームページのURL <https://www.skplaza.pref.chiba.lg.jp/kodomodaigaku/>

◆子育て講演会

さわやかちは県民プラザでは、さくら敬愛保育園園長 ^{もりや} 守屋ふみこ氏、敬愛短期大学ゼネラルサポーター ^{さくまあつこ} 佐久間敦子氏を講師に迎え、対面受講とオンライン受講の選択制で、「子育て講演会」を実施します。子育て世代が日頃抱える悩みや疑問に対するアドバイスをもらったり、幼少期の遊びの工夫を学んだりする講座です。

日 時 令和3年10月30日（土） 午前10時から正午まで

会 場 さわやかちは県民プラザ 3階 中研修室1

対 象 （1）子育て中の方（乳幼児～小学校就学前程度）

（2）子育て支援に興味のある方

（3）幼稚園・小学校教諭、保育士等。子供に関わる仕事に就いている方

募集人数 100人（申込多数の場合は抽選）

内 容 演題：「子育てのアドバイスと幼少期の遊びの工夫」

講師 守屋 ふみこ 氏（さくら敬愛保育園 園長）

佐久間 敦子 氏（敬愛短期大学 ゼネラルサポーター）

申込時に参加者から書いていただいた悩みや疑問にも、講演中に講師にお答えいただきます。

費 用 無料

申込方法 さわやかちは県民プラザホームページの申し込みフォームから申し込み。

◆ちばのお宝再発見

終戦時の内閣総理大臣として活躍した鈴木貫太郎^{すずきかんたろう}の功績や郷土のつながりを広く紹介する写真パネルと説明パネルなどの展示およびギャラリートーク、また、チバニアンと千葉のいろいろな地層についての写真パネルなどの展示、銚子の屏風ヶ浦を含むさまざまな地層と化石など写真パネル、説明パネルなどの展示およびギャラリートークがお楽しみいただけます。

会 期 令和3年10月20日（水）～10月31日（日）まで

午前9時～午後5時（※最終日は、午後2時まで）

※10月25日（月）は休所日

定 員 なし

参加費 無 料

その他 ・鈴木貫太郎記念館によるギャラリートーク

日時：10月23日（土）①午前10時～ ②午後1時～ （各1時間程度）

定員：各先着10人

・銚子ジオパークによるギャラリートーク

日時：10月30日（土）①午前10時～ ②午後1時～ （各1時間程度）

定員：各先着15人

- ・申込方法：電話にて受付中（定員になり次第締切）
04-7140-8615（午前9時～午後5時）

※先着順のため申し込みを締め切りさせていただいていることがあります。

▼県立中央図書館

NO.2

[〒260-8660 千葉市中央区市場町 11-1] 電話 043-222-0116 <https://www.library.pref.chiba.lg.jp/>

◆読み聞かせボランティア入門講座

子供たちに読み聞かせをしている人や、これから読み聞かせを始める人のための、子供の本の読み聞かせ講座です。県内で長年子供に本を手渡す活動をしている講師が読み聞かせのための選び方と読み方の実践について講義を行ったあと、実演を行う参加者（5名程度）にアドバイスをを行います。

これから保育所や学校などで読み聞かせボランティアをする予定の方、読み聞かせについて知りたい先生や学生の方は、ぜひご参加ください。

本年度第2回は、我孫子市民図書館の協力で開催します。

日 時：令和3年10月23日（土）午後1時から4時30分まで（開場は30分前）

場 所：我孫子市生涯学習センター「アビスタ」2階ミニホール

（我孫子市若松26番地の4）

参加費：無料

対 象：どなたでも参加できます

定 員 30人 ※申込先着順

申込方法：①電話：県立中央図書館児童資料室 043-222-0116 に申込。

②FAX：県立中央図書館043-225-8355 に以下の必要事項を送信。

③電子メール：c-lib8★mz.pref.chiba.lg.jp に以下の必要事項を送信。

※「★」を「@」に変えて送信してください。

（1）申込者の氏名(ふりがな) （2）お住まいの市町村名

（3）電話番号 ※申込方法②③の場合はFAX番号またはメールアドレスも記入

（4）所属団体名 ※読み聞かせ関連団体に所属している方のみ記入

（5）実演の希望有無 ※希望される場合はリストをお送りします。

手話通訳や車いす等の配慮が必要な方は、10月17日（日）までにお申し出ください。なお、御希望に沿えない場合もありますので、あらかじめご了承ください。

申込締切：令和3年10月20日（水）

ホームページのURL：

http://www.library.pref.chiba.lg.jp/information/central/post_390.html

▼県立水郷小見川青少年自然の家

NO.3

[〒289-0313 香取市小見川 5249-1] 電話 0478-82-1343 <http://suigou-omigawa.com/>

◆スターウォッチング②

望遠鏡を使って、部分月食の観察を行います。

日 時：11月19日（金）午後4時～午後8時

場 所：県立水郷小見川青少年自然の家

参加費：高校生以上600円、小中学生400円、未就学児200円、2歳以下無料

対 象：どなたでも参加できます

定 員：80人（申込先着順）

申 込：10月19日（火）午前9時から電話により申し込み受付中

締 切：11月11日（木） ※定員になり次第締切

申し込み・問い合わせ先：県立水郷小見川青少年自然の家

電 話：0478-82-1343

◆プラネタリウム一般公開⑦

一般番組「輝けアルカス」を投影します。

日 時：12月5日（日）午前10時～11時

場 所：県立水郷小見川青少年自然の家

参加費：無料

対 象：どなたでも参加できます。

定 員：60人（申込先着順）

申 込：11月5日（金）午前9時から電話により申し込み受付中

締 切：11月27日（土） ※定員になり次第締切

申し込み・問い合わせ先：県立水郷小見川青少年自然の家

電 話：0478-82-1343

▼県立鴨川青少年自然の家

NO.4

[〒299-2862 鴨川市太海 122-1] 電話 04-7093-1666 <http://www.echiba-sports.org/kamo/wp/>

◆晩秋の房総の山を歩こう

地元ガイドの説明を受けながら楽しく歩き、晩秋の房総の山を満喫します。

日 時：11月27日（土）午前9時～午後4時

場 所：県立鴨川青少年自然の家（最寄駅 JR 太海駅から徒歩15分）

木ノ根峠

かつて小林一茶が歩いたとされる旧富山町と旧富浦町を結ぶ峠を歩きます。

参加費：800円（保険代、弁当代）

対 象：小学生以上の親子、成人

定員：20人（申込先着順）
申込：10月27日（水）午前9時から電話により申し込み
締切：11月17日（水）ただし、定員になり次第締切
申込先・問い合わせ：県立鴨川青少年自然の家
電話：04-7093-1666

▼県立君津亀山青少年自然の家

[〒292-0526 君津市笹字片倉 1661-1] 電話 0439-39-2628 <http://www.kimikame.net/>

NO.5

◆指導者養成講座②-1、②-2

台風、大雨などの災害や巨大地震発生時にはどんな状況に陥るか分かりません。不測の事態に備えて、火おこしやロープワークなどサバイバルスキルを習得する初心者向けの研修会です。

日時：②-1：11月13日（土）、②-2：11月14日（日）

各回午前10時～午後4時30分

場所：県立君津亀山青少年自然の家

参加費：1,000円/人（食費、教材費、消耗品、保険料）

対象：18歳以上

定員：各回20人（申込先着順）

申込：午前9時から電話により申し込み受付中

締切：定員になり次第締切

◆森っこレンジャー③～たき火をしてみよう～

森で枝や葉っぱを拾ってたき火をするよ。

うまく火がついたら、たき火でホカホカおやつも焼いてみよう。

日時：11月21日（日）午前10時～午後4時

場所：県立君津亀山青少年自然の家

参加費：2,000円/人：（食費、教材費、消耗品、保険料、ボランティア交通費）

対象：小学生

定員：20人（申込先着順）

申込：10月16日（土）午前9時から電話により申し込み

締切：定員になり次第締切

◆ファミリー野遊び教室⑦⑧ ～ブッシュクラフト・火～

ブッシュクラフトとは、自然の中で生きる知恵を身につけること。

今回は生活の必須技術『火』注目し、とことん火付けや火の育て方を実践します。

日 時：⑦11月27日（土）

⑧11月28日（日）

各回午前10時～午後0時30分

場 所：県立君津亀山青少年自然の家

参加費：1,500円／人（保険料、消耗品費、教材費、ボランティア交通費）

対 象：3歳以上の子どもとその保護者

定 員：各回20人（申込先着順）

申 込：10月23日（土）午前9時から電話により申し込み

締 切：定員になり次第締切

◆6歳になったら机を作ろう！

お子さまと共に成長を刻んでいく学習机。長く使うものだからこそ、特別な机にしたいですね。

大切なお子さまの机は家族の思い出がいっぱいの特別な学習机を贈ってみませんか？

今回の体験では君津市の地元材を使って、親子で学習机を手作りします。

日 時：①12月5日（日）

②12月12日（日）

③1月16日（日）

各回午前10時～午後4時30分

場 所：県立君津亀山青少年自然の家

参加費：75,000円／台（保険料、消耗品費、教材費他）

対 象：5歳以上の子どもとその保護者

定 員：各回5組（申込先着順）

申 込：午前9時から電話により申し込み受付中

締 切：定員になり次第締切

県立美術館・県立博物館では、新型コロナウイルス感染拡大の状況や荒天により急きょ利用時間等の変更をすることがあります。お出掛けの際は、各館のホームページなどでご確認ください。

▼県立美術館

〒260-0024 千葉市中央区中央港 1-10-1 電話 043-242-8311 <http://www2.chiba-muse.or.jp/ART/>

◆企画展 漆黒のモダン 漆芸家 ^{さしただし} 佐治賢使展

千葉県市川市に居住した漆芸家・佐治賢使（1914～1999）は、卓抜したデザイン感覚と高度な漆芸技術によって、漆工芸界の新境地を切り拓いた人物です。

「^{いろろし}彩漆」という技法により、漆黒の世界に変幻自在な色彩表現を展開させた彼の作品には、現代性と叙情性が見事に融合しています。具象から抽象、立体から平面にまで及び、見飽きることのない佐治賢使の芸術を紹介します。



佐治賢使『さやか』

◆ 第4期コレクション展

名品4 ルノワールと女性をめぐるイメージ

茨城県近代美術館、埼玉県立近代美術館から借りたルノワールの作品を、当館収蔵のルノワール作品などとともに紹介します。

会 期：令和3年10月30日（土）～1月16日（日）

開 館：午前9時～午後4時30分

会 場：県立美術館

入 場 料：一般 500 円、高校・大学生 250 円

※中学生以下、65歳以上の方、障害者手帳等をお持ちの方およびその介護者1人は無料

休 館 日：毎週月曜日（ただし月曜日が祝日・振替休日に当たるときは開館し、翌日休館）

年末年始（12月27日（月）～1月4日（火））



ルノワール『三人の浴女』
埼玉県立近代美術館蔵

▼県立中央博物館

NO.7

[〒260-8682 千葉市中央区青葉町 955-2] 電話 043-265-3111 <http://www.chiba-muse.or.jp/NATURAL/>

◆特別展「バラのすべて ～All about Roses～」

植物学、園芸、美術史等さまざまな視点からバラのすべてをお見せします。

レーシッヒの『バラ彩色図譜』などの貴重書やアール・ヌーヴォーのガラス工芸、浮世絵、和書と現代の絵画等、貴重な資料がかつてない規模で集結。古今東西愛され続けるバラの魅力の奥深さに触れてください。

会 期：開催中～11月28日（日）

開 館：午前10時～午後4時30分

（入館は午後4時まで）

入館料：一般 800 円、高校・大学生 400 円

※中学生以下、65歳以上の方、障害者手帳等をお持ちの方およびその介護者1人は無料

休館日：月曜日



レーシッヒ『バラ彩色図譜』より
No.11 Rosa Francfortensis L.

▼県立中央博物館大多喜城分館

NO.8

[〒298-0216 夷隅郡大多喜町大多喜 481] 電話 0470-82-3007 <http://www.chiba-muse.or.jp/SONAN/>

◆企画展「兜とカブト」

戦において頭を保護する防具であった兜は、身につけた武士の戦に対する意識、価値観などの変化を経て、武士の自己を表現する手段へと変わっていきます。こうして生まれた変わり兜の数々と、カブトにちなんだ動物などを紹介します。

会 期：10月22日（金）～12月5日（日）

開 館：午前9時～午後4時30分（入館は午後4時まで）

入場料：一般 300 円、高校・大学生 150 円

※中学生以下、65歳以上の方、障害者手帳等をお持ちの方およびその介護者1人は無料

休館日：月曜日



うさぎなりかぶと
兔形兜

◆講演会（企画展関連事業）

「戦国時代の西上総 一上総武田氏から正木氏へ」

中世の上総地域の歴史について解説します。

日 時：11月6日（土） 午後1時30分～午後3時30分

場 所：大多喜城分館 研修室

講 師：黒田基樹先生くろだもととき（駿河台大学教授）

参加費：無料

対 象：どなたでも参加できます

定 員：先着20人

申 込：11月4日（木）までに、お名前・ご住所・電話番号をご連絡ください。

◆博物館セミナー「街並み探検」

茂原市発展の礎を築いた藻原寺そうげんじと、旧市街に残る歴史的建造物を散策します。

日 時：11月27日（土） 午前9時45分～午後12時

見学場所：茂原市藻原寺と、昌平町しょうへいちょうにある神社や町屋など

参加費：50円（保険料）

対 象：小学生以上（小学生は保護者同伴）

定 員：先着10人

申 込：11月25日（木）までに、お名前・ご住所
・電話番号をご連絡ください。



街並み探検の様子

◆企画展「カ・ラ・ク・るー歯車が伝える動きー」

さまざまな動きをもつ機械の中には、何が詰まっているのでしょうか？開けてみればなんとそこには…！

小さな力を大きな力に変えるため、動きの仕掛け「からくり」があります。順序良く「力」や「動き」を伝えるからくりは、一体どんな工夫がなされているのでしょうか。

今回の展示では、機械に動く仕組みをどのようにもたせているか、その知恵を探ります。先人から受け継いだからくりの工夫をとおして、あなたも未来の機械をプロデュースできるかもしれません。



えのもとせいじ 「茶運び人形」
榎本誠治



すすきかんご 『秩序ある無秩序』 撮影：すがわらこうた
鈴木完吾

会 期：10月16日（土）～12月5日（日）

開 館：午前9時～午後3時30分（入館は午後3時まで）

入場料：一般500円、高校・大学生250円

※中学生以下、65歳以上の方、障害者手帳等をお持ちの方およびその介護者1人は無料

休館日：月曜日

◆企画展「関宿関所は川関所!？」

関宿は江戸に近く、利根川と江戸川の分流地点にあり日光東往還が城下を通過することから水陸交通の要衝でした。そのため江戸幕府から重視され、江戸川沿いに関所が置かれました。今回の展示では新公開の史料も用いて、関所の場所や構造、勤務の実態などについて、関宿関所を中心に紹介します。



『関宿土産』（千葉県立中央図書館蔵）

会 期：開催中～11月28日（日）

開 館：午前9時～午後4時30分

会 場：県立関宿城博物館 2階企画展示室

入場料：一般300円、高校・大学生150円

※中学生以下、65歳以上の方、障害者手帳等をお持ちの方およびその介護者1人は無料

休館日：月曜日

◆博物館セミナー「戦国後北条氏による関宿城開城と在番衆」

当館の調査協力員、中村正己氏による博物館セミナーです。

1574（天正2）年北条氏政は、古河公方の宿老で反北条氏家臣の中心的存在であったやなだ築田はるすけ晴助、持助父子の籠もる関宿城を囲み開城・降伏させました。城は以降、氏政が命ずるさいばんしゅう在番衆によって1590（天正18）年まで支配されました。

この間のさまざまな歴史的事実を解き明かし紹介します。

日 時：11月21日（日）午後1時30分～午後3時30分

場 所：県立関宿城博物館 集会室

参加費：100円

対 象：どなたでも参加できます

定 員：15人

申 込：電話・04-7196-1400

10月21日（木）9時から受付（先着順）



セミナーの様子

▼千葉県立房総のむら

[〒270-1506 印旛郡栄町龍角寺 1028]電話 0476-95-3333

<http://www2.chiba-muse.or.jp/MURA/>

◆屋外展示「千葉の民俗芸能」

千葉県内において広く見られる神楽・獅子舞・囃子について取り上げ、地域特有の信仰や形態を持つ民俗芸能として「鶴峯八幡つるみねはちまんの神楽」（県指定無形民俗文化財）、「北之幸谷きたのこうやの獅子舞」（県指定無形民俗文化財）、「登戸のぶとの神楽囃子」（千葉市無形民俗文化財）をパネルや実物資料で展示・紹介します。

会 期：開催中～11月23日（火・祝）

開 館：午前9時～午後4時30分

会 場：県立房総のむら

総屋・小間物の店・上総の農家

入場料：一般300円、高校・大学生150円

※中学生以下、65才以上の方、障害者手帳等をお持ちの方およびその介護者1人は無料

休館日：月曜日



房総のむら内での民俗芸能の上演の様子

体育関連施設の注目イベント情報

▼東総運動場 [旭市]0479-68-1061

<https://www.cue-net.or.jp/kouen/toso/>

ヒルトレックコース利用案内

ヒルトレックコースは、起伏のある草原を走るヒルトレックトレーニングに由来し、約8千㎡の草地の斜面を利用した、1周約1kmの本格的なトレーニングコースです。

心肺機能の向上、筋力アップを目指す全てのアスリートに有効なコースです。

◆日時：通年利用可（ただし、大会等利用時を除きます。）

◆料金：無料

◆申込：利用する場合は、事前に予約をして下さい。

受付期間は、利用日の2ヶ月前の1日から、利用日までで、先着順に申し込みます。

例 12月10日に使いたい場合 ⇒ 10月1日～当日 まで受付可

※利用日の2ヶ月前の1日が月曜日（休場日）の場合は翌日2日が受付開始日となります。

◆利用内容等について

- ・スパイクの利用は禁止です。ジョギングシューズ等で利用してください。
- ・順路に沿って走ること（時計と逆周り）。逆走は禁止です。
- ・運動場施設の利用は、トイレ以外使用できません（更衣室等は使えません）。
- ・陸上用具の貸し出しはできません。

▼東総運動場 [旭市]0479-68-1061

<https://www.cue-net.or.jp/kouen/toso/>

多目的広場・広場等利用案内

多目的広場は、高麗芝：約2千㎡。広場は、高麗芝：約8千㎡でグラウンド・ゴルフ、陸上大会時のアップ場として利用できます。

◆日時：通年利用可

◆料金：無 料

◆申込：占用して利用する場合は、事前に予約をしてください。

受付期間は、利用日の2ヶ月前の1日から、利用日の3日前まで、先着順に申し込みます。

例 12月10日に使いたい場合 ⇒ 10月1日～10月7日まで受付可

※利用日の2ヶ月前の1日が月曜日（休場日）の場合は翌日2日が受付開始日となります。

◆注意事項：球技は禁止です。ボールが広場の外へ出る可能性のある競技（グラウンド・ゴルフ、ゲートボール等は除く）には利用できません。

※サッカー大会時のアップ場としての利用の場合に限りサッカー利用は可能です。

ただし、ボールが外へ出る可能性のある練習はできません。

スパイクでの利用は芝生保護のため禁止です。アップシューズ等で利用してください。

運動場施設の利用は、トイレ以外使用できません。（更衣室等は使えません）

陸上用具の貸し出しはできません。